



睡眠中の無呼吸と、心臓の病気は隣り合わせ

長者2丁目かおりやま内科 院長／循環器専門医 新妻健夫

いびきをかき方は、「睡眠時無呼吸症候群」の可能性があります。口から肺までの空気の通り道が狭くなり、空気がしっかり肺まで届かず、体は酸欠状態。睡眠中は、3分以上も息が止まることもあり、体の酸素濃度はどんどん低くなります。急な脈拍上昇や血圧上昇が睡眠中にたびたび起こります。その結果、高血圧や、狭心症、そして心筋梗塞などの心血管の病気が起こりやすくなります。朝も時間は寝ているのに疲れていたり、日中も急な睡魔に襲われたりすることがあります。慢性心不全の方は、いびきがない無呼吸がある方もいて、心臓の負担になっている場合があります。治療は、酸素療法や陽圧換気(CPAP)療法などがあります。医療機関で適切な治療を受け、安心して毎日を過ごしましょう。



長者2丁目
かおりやま内科

■内科 ■循環器内科 ■心臓リハビリテーション科

郡山市長者二丁目12番5号 **TEL.954-6773**

【診療時間】9:00～12:00／14:00～18:00

【休診日】日曜日・祝祭日

※水曜・土曜は、9:00～12:30まで
※受付終了は診療終了の30分前



WEB予約も
できます